

事業名 **生き生き通学合宿**

趣 旨 子ども達が親元から離れ、異年齢での共同生活をしながら通学することにより、家庭の大切さを認識するとともに、子ども同士の触れ合いやコミュニケーションの中から人間関係を深め、生きることの実感や喜びを感じ取ることにより、「生きる力」をつける。

実施主体 五泉市教育委員会 生涯学習課

参加対象 管内小学5・6年生

参加者数 1回目29名、2回目18人

回 数 1回目：6月10日（日）～15日（金）5泊6日
2回目：6月17日（日）～22日（金）5泊6日

場 所 五泉市チャレンジランド杉川

内 容

区分	1日目	2日目～4日目	5日目	6日目
6:00		起床・清掃	起床・清掃	起床・清掃
6:30		朝食	朝食	朝食
7:00		登校	登校	登校
16:00	集合・開校式	下校	下校	下校
17:00	夕食準備	夕食準備	夕食準備	夕食準備
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食
19:00	学習	学習	レクと学習	閉校式
20:00	入浴・自由	入浴・自由	入浴・自由	
22:00	就寝	就寝	就寝	

*合宿開催前に、説明会を開催し参加者の質問に答えると共に、レクリエーションを導入し参加者同士の不安を取り除く。

成 果

- ・ 家族と離れ、他校の人と一緒に生活することにより。
 - 1) 他校の人たちと協力し、様々な活動を通して友達の良さを再認識したこと。
 - 2) 他人を思いやり、自分の我がまを抑えたこと。
 - 3) 時間の大切さを再認識したこと。
- ・ 普段経験の少ない、家事等を行うことにより、家事を行う人の苦労等を理解し、家庭の大切さを認識することができた。
- ・ 子ども同士の触れ合いやコミュニケーションの中から人間関係を深め、生きることの実感や喜びを感じ取ることができた。
- ・ 家族にとっても、子どもを見直すいい機会になった。

課 題

- ・ ゆとりをもったプログラムを立案し、子ども達が自由に行動する中で、迷ったり・困ったりして、自分で判断したりする時間を確保すること。
- ・ 1回当たりの定員を30人以下にして、食事準備の時間短縮、1班当たりの食事準備が複数回できるよう確保すること。

問合せ先 五泉市教育委員会 生涯学習課